

着任式・始業式から

4月8日（月）、令和6年度がスタートしました。生徒たちは、新たな気持ちや新年度に懸ける希望を抱いて、今日の日を迎えていることが生徒たちの明るい笑顔からも伝わってくるようでした。

着任式では、教頭先生から着任された先生方の紹介があり、先生方の自己紹介、生徒代表歓迎の言葉と続きました。生徒代表のあいさつでは、「これから先生方と一緒に授業や行事ができると思うと、とても楽しみです。これからよろしくお願いします。」という言葉とともに大きな拍手が送られるなど、宮中生徒たちからの歓迎の気持ちが伝わってくるようでした。



着任式に続いて、「令和6年度第1学期始業式」が行われました。まず校長先生から、今年度の始まりにあたって心に留めてほしい言葉として『共に前へ』（今年度の宮中のスローガン）と『考動』（1学期に意識してほしいこと）が伝えられました。

次に各学年の代表からの決意の言葉が述べられました。

【新2年生】

今日から先輩として、後輩の手本になる立場となりました。昨年度、みんなの心を一つに協力し合おうという思いから「一心一同～共にのびよう～」という学級目標を立て、19人一人ひとりが成長できました。今年度も、一人ひとりが成長できるよう、2年生全員が協力し合って今よりもレベルアップさせていけるように頑張りたいです。

【新3年生】

中学校生活最後の1年です。後輩に憧れられる自分、3-1として卒業するために、1学期良いスタートを切れるように、最高学年であることを忘れずに、一日一日を精一杯努力していきます。

